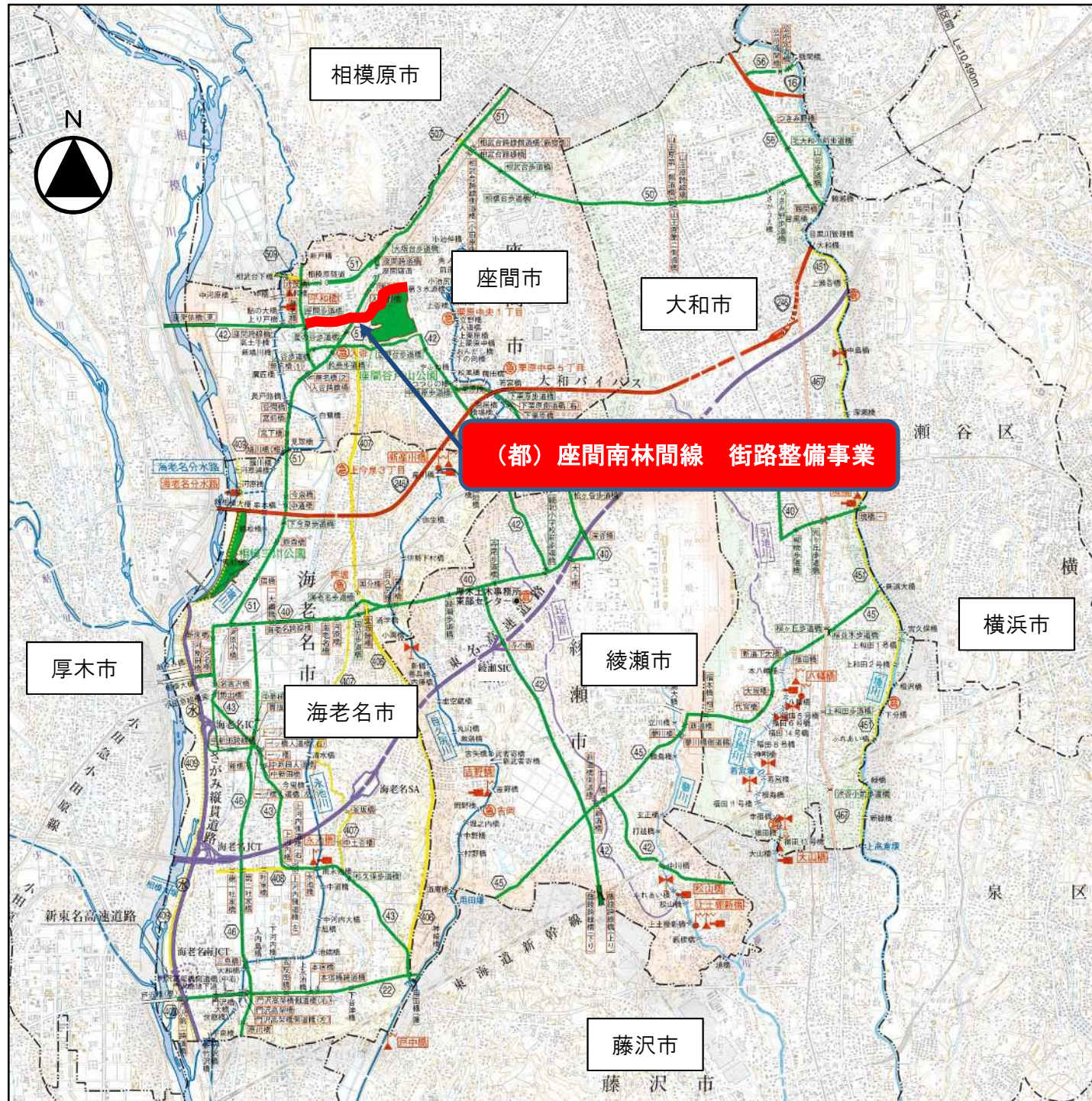
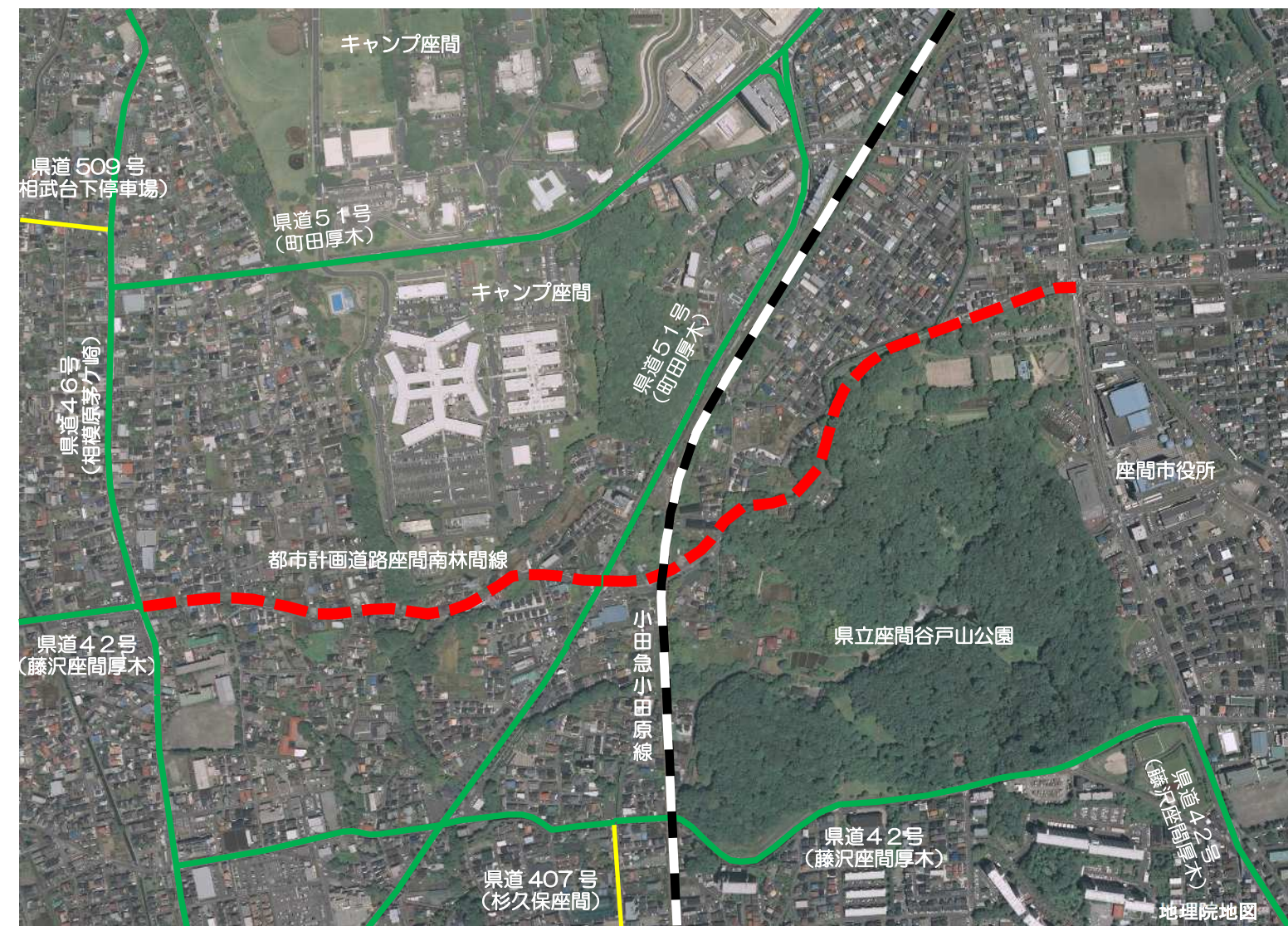


位置図



都市計画道路 座間南林間線

都市計画道路 座間南林間線 街路整備事業



安全・安心で暮らしやすい生活空間の確保

事業の目的

座間南林間線は、厚木市との境を起点とし、大和市との境に至る、延長約5.9キロメートルの都市計画道路です。起点側周辺の厚木市内では、圏央道厚木PAにスマートインターチェンジが2020（令和2）年9月に開通し、座間市内の沿道では、産業・研究拠点として、大規模な工業地の開発・区画整理が進められ、市の東西方向の骨格軸を担う道路となっています。

このうち、座間1丁目の県道46号（相模原茅ヶ崎）と交差する座間下宿交差点から緑ヶ丘1丁目の市道17号線と交差する座間市役所北交差点までの延長約1.6キロメートル区間は、市道4号線が整備されていますが、都市計画道路は、未整備であり、交通量に比べ道幅が狭く、また、鉄道と交差する踏切により、交通渋滞が発生するなど、社会・経済活動に支障をきたしている状況です。

そこで県では、2021（令和3）年11月の座間都市計画道路の変更を経て、座間下宿交差点から県道51号（町田厚木）との交差点までの区間の道路の新設・拡幅を伴う街路整備を進め、安全で安心して暮らしやすい生活空間の確保、創出を図ってまいります。



県施工区間

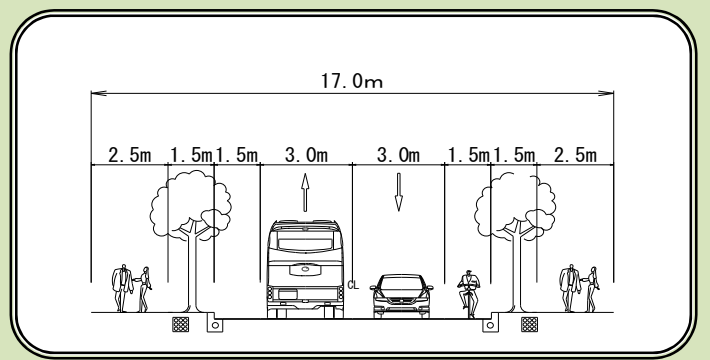


市施工区間(小田急線交差点)

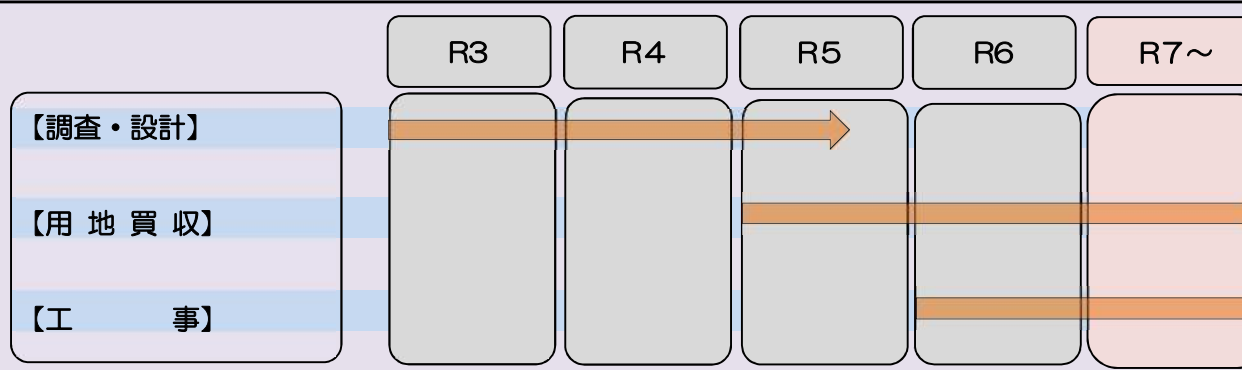
現在の道路状況

事業の概要

- 路線名 都市計画道路座間南林間線
- 事業区間 座間市座間1丁目～入谷西2丁目
(県施工区間)
- 道路規格 第4種第2級
- 設計速度 50km/h
- 事業内容 計画延長：L＝約680m
計画幅員：W＝17.0m（2車線）



事業の工程（予定）



※県施工区間での工程で、予算や事業用地の取得状況により、変更になる場合があります。

平面図

